
**ダイワボウレーヨン株式会社 エネルギー供給方式の転換でCO₂排出量削減へ
— SHIFT 事業補助金採択を受け、年間約2.3万トン削減効果を見込む —**

大和紡績株式会社（本社：大阪市中央区 代表取締役社長：野間靖雅）のグループ会社であるダイワボウレーヨン株式会社（本社：大阪市中央区 代表取締役社長：巽哲一）は島根県益田市の益田工場において、C 重油焚き高圧ボイラーおよび自家発電設備を廃止し、LNG 焚き貫流ボイラーの導入と外部電力調達への転換を柱とするエネルギー供給方式へ刷新いたします。

これにより、年間約2.3万トンのCO₂排出量削減を見込みます。



既設発電所建屋外観



LNG サテライト 建設イメージ

1. 実施背景と目的

益田工場ではこれまでC 重油焚き高圧ボイラーと自家発電設備によって蒸気および電力を供給してきましたが、燃料価格の高騰・CO₂排出量の多さ・設備の老朽化に伴う保守負担の増加など、事業継続上の課題が顕在化しておりました。

今回のエネルギー転換により以下の効果を期待しています。

- (1) エネルギーコストの削減
- (2) 脱炭素評価の向上を主とした ESG 対応強化
- (3) 安定供給源の確保と操業停止リスクの軽減
- (4) 運用負担の削減

なお、この取り組みは、環境省が推進する SHIFT 事業の公募において CO₂削減を目的とした事業の補助金採択を受けております。

2. 今後の予定

工事期間：2025年9月～2027年9月 2027年10月 稼働開始

大和紡績グループは、積極的なカーボンニュートラル実現に向けた技術開発・設備投資を行い、今後も地球規模での環境貢献に寄与する取り組みを推進してまいります。

【お問合せ先】

〈メディア・取材についてのお問い合わせ〉

大和紡績株式会社 人事総務部 総務課 広報担当 乾・泉水 TEL：06-6281-2418

〈技術についてのお問い合わせ〉

ダイワボウレーヨン株式会社 益田工場 技術部 和崎 TEL：0856-31-0585